

青年俳優の獎勵

演劇は文明の事なり俳優は文明の人なり復た凡俗世界の死玩物に非す既に文明の人とあれば其技術も亦百般の文明事業と共に歩く與にして豊々上達すべしは論を俟たず左れば栗園の巨筆市川團十郎、尾上菊五郎、市川左團治等凡そ老健の輩は藍道既に已に大成して世間自から一定の評論あれば特に味を容る可き限りにあらざれども其以下の後進生は則ち然らず日勉勵先輩の驕尾に就て進まんとする其趣は正に是れ春風に開くの花暴雨に浴するの草、夜の間に面目を改めて人を藍かすもの多く依て時事新報社は曾て回向院の相撲に銀盃を贈りて大に力士・社會の氣風を引立たる先例もありかたゞ世間の好劇家と頗はし是等日々の俳優中に就されか今度歌舞伎座の五月芝居に大に技術を進めて観客を悦ばしめたる者か各々其見る所にて從ひ優の地位如何に拘はらず役割の利不利を問はず唯その腕前の進歩を標準にして投票せられたる者となり其投票法は時事新報の此告文を切括き指定の場所に目指す多數の者及び以下二名へ金牌を贈る可し亦是れ栗園獎俳優の名を記して本社へ送付せらるゝなどなり社に於ては本月三十一日までに集まりたる其投票數を計へ最も多く者に贈る可し

時事新報社

投票法
投票せんとするものは時事新報の此社告を切取りて
被撰俳優どある下に其俳優の名を記入して本社に送らるべし
投票は一枚に一名限り記入すべし
横々べき青年俳優は今度競舞伎座へ出勤するものに限る
投票は来る三十一日を期して切り直ちに開票する
其得票率も多さるもの三名に本社より金牌を贈る

あと大なり

昨年十二月鬼籍に入りし北米台^{セントラル}米國の金穴^{ミネラル}マサ^{マサチューセッツ}ードに就ては無論^{アリ}がたれども過半は之を攻撃するもののみなりしが爰に成る英字新聞に見えたる匿名の投書は所詮奇抜なるのみならず味可きものあり其文の大意に云く

三國志 卷之二十一

るふとならん自家の賣物に就て正味の實を語り其賣物をして主人と同様に實を語らしむるを以て主義とする所の料紙、彼等が屬に着る所の衣服、彼等が足に穿つ所の靴、一として商賣の爲を勵むる媒介たらざるはなし何となれば是等の物は其物の眞の性質よりも由て生じたる書器は此人が正直の徳義を守りて世を利益したる所の功德よりも大なる可し商賣の秘訣は虚言を語るに在り恐告するに在りとは今更物珍らしく云ふに及ばざるふにして例へば福利に賜りたる貼紙の能書きも虚言なれば買手を誘引する廣告の文章も虚言なり製造所より出す引札の文句も儒なれば店の番頭の言葉も偽なり然るに此商賣上の虚言儒を以て不道徳なるが故に止めに可しと看立て巧に貨物を持廻して其物の眞の品質よりも良く經告巧に公衆を詭かして成丈け雇人の給料を減ずるは商賣に缺く可らざるものにして此方法に依らずして事を擧げんとする者は其競争者と抗するのみ能はざるが故に不徳義を爲すか、破滅するか、二者その一を免かる可らず商賣競争の爲めに犯す不徳義は實に甚だしき度にまで推及ばしたものあり其事例を示さんに幾百萬弗の資本を運用して三百人の婦人さへ賣子に使ひ居る大商會にして是等の婦人に生活すれば奇麗ならざる可らす容色は美ならざる可らずとの要求わる余は付て此種の商會に關係ある或人に就て其屢婦人の給料を増するとは出來ずやと質問したるに左る寛仁の商策を施しては他店と競争す可き計第一に賣淫の機會と獎勵とを與へて彼等の品位を沈落せしむるものなればなり商賣競争の不徳義を體したる次第は多言を要せば彼の英國識世の文學者サツカレーが「裁縫と職業とする女子の婦徳を汚す男は人間世界の慈善者なり」と冷言したる時よりも今日の商店婦人の品位の方、遂に劣りたりとの一言以て證するに足れり

商賣社會に取引上の儀義ある可きは無論のふどに之を被りて之に汚されざるものなしとの一言は確にし得るが如くに出来沙門の無慾を以てするも故らに價の安らものと棄てて高きものを賣ふの態は爲さる可し左れども今一步を進めて假りに斯る達人君子のみならず之を買ひながら聖人自身にても其果し此種の聖人聖が日常使用する所の必要品は何れも天の妙機を研究する所の天稟の奇才をして自から進んで無限の艱難辛苦を嘗めしむるのは其研究によつて人間を利する其利益の大なるが爲めに非ず世で虚言たるも心得居るふとならん彼等が説教を書く

所の料紙、彼等が屬に着る所の衣服、彼等が足に穿つ所の靴、一として商賣の爲を勵むる媒介たらざるはなし何となれば是等の物は其物の眞の性質よりも由て生じたる書器は此人が正直の徳義を守りて世を利益したる所の功德よりも大なる可し商賣の秘訣は虚言を語るに在り恐告するに在りとは今更物珍らしく云ふに及ばざるふにして例へば福利に賜りたる貼紙の能書きも虚言なれば買手を誘引する廣告の文章も虚言なり製造所より出す引札の文句も儒なれば店の番頭の言葉も偽なり然るに此商賣上の虚言儒を以て不道徳なるが故に止めに可しと看立て巧に貨物を持廻して其物の眞の品質よりも良く經告巧に公衆を詭かして成丈け雇人の給料を減ずるは商賣に缺く可らざるものにして此方法に依らずして事を擧げんとする者は其競争者と抗するのみ能はざるが故に不徳義を爲すか、破滅するか、二者その一を免かる可らず商賣競争の爲めに犯す不徳義は實に甚だしき度にまで推及ばしたものあり其事例を示さんに幾百萬弗の資本を運用して三百人の婦人さへ賣子に使ひ居る大商會にして是等の婦人に生活すれば奇麗ならざる可らす容色は美ならざる可らずとの要求わる余は付て此種の商會に關係ある或人に就て其屢婦人の給料を増するとは出來ずやと質問したるに左る寛仁の商策を施しては他店と競争す可き計第一に賣淫の機會と獎勵とを與へて彼等の品位を沈落せしむるものなればなり商賣競争の不徳義を體したる次第は多言を要せば彼の英國識世の文學者サツカレーが「裁縫と職業とする女子の婦徳を汚す男は人間世界の慈善者なり」と冷言したる時よりも今日の商店婦人の品位の方、遂に劣りたりとの一言以て證するに足れり

商賣社會に取引上の儀義ある可きは無論のふどに之を被りて之に汚されざるものなしとの一言は確にし得るが如くに出来沙門の無慾を以てするも故らに價の安らものと棄てて高きものを賣ふの態は爲さる可し左れども今一步を進めて假りに斯る達人君子のみならず之を買ひながら聖人自身にても其果し此種の聖人聖が日常使用する所の必要品は何れも天の妙機を研究する所の天稟の奇才をして自から進んで無限の艱難辛苦を嘗めしむるのは其研究によつて人間を利する其利益の大なるが爲めに非ず世で虚言たるも心得居るふとならん彼等が説教を書く

す今後亦うの例なるか可し畢竟彼等の心をして熱然として自から禁するふと能はざらしむる所以のものは知識を愛すればなり、昔の詩人に由て推敲せられし所の事の原因を發明するを悦べばなり、議論をして見る影もなき我々生物の生涯が兩間に暫時の活動を演じ居る所の極大と極小との間に包括し得可らざる不可思議の兩端に向て絶えず原則と秩序との眞分を推廣ひる體に就き無上の快樂を感じねばなり、此體の進路に於て形態學者(フ・ジカル フ・ローブ・アーヴィング)は或は有心の時もあればも多くは知らず誠らずの際に事實有効有益のものを人間世界に出現せしむるふとなく之が爲めに利益を得たる俗の歡喜は實に甚だしく歡聲沸騰して一時學問の功德を揮するふと鬼神の如くなるのみならず其餘は職人の給料となり資本家の富に變せられて浮世の春を成し居る眞最中に理學研究の波の水先は茫々無邊不可思議の洋上に向て遙か彼方へ進みつゝあるなり電氣の發明も電氣燈もなりて赫然たる光明を人間界に放つに至り始めて人の喝彩を博し勢力恒存勢力變形の說も今正に水力を變じて電氣をなし世界の耳目を驚かしつゝもあり衆には荒唐無稽を見えしバ・クリチナ・ローブーも今は乃ち蠻多の麻痺患者として其恩澤を感謝せしむ其他理學の世を益する例は枚舉に遡あらずと雖も宇宙の一微塵たる人間の清度を以て理學最終の目的なりとすれば大なる誤にして所謂民國利益の如きは唯是れ理學研究を以て自ら禁するふと能はざる一種の好事にわらず過誤もわらん自負心もわらん猜忌の念も亦ある可しと雖も其私心の如何を以て何程に其人の品位を汚し聲價を低くするふとある最も重要な終局より此種の人なりとて一般の世人に等しく弱點なる専なる國益論もて形態學者の運動を束縛せんとする即ち世界の進歩に大段落を成す者は是等の威儀を憚じて云く

○鐵道線路の開通は中央線の質地に比較線若くは若干の後れし様なる所は目下寒暖の候にて夏物賣出等四季にわたるも法主の參拜大坂兩日とも市中中野長野に赴きて居ましたが